

2023年度高齢期要求実現をめざす全都共同行動 アンケート結果

自治体名	墨田区
------	-----

1. 高齢者の基礎数について (2023年(令和5年)1月1日現在)

全人口	全世帯数	65歳以上人口	高齢化率	
279,985人	162,280世帯	60,252人	21.5%	
65歳以上の内訳	65～74歳	27,331人	75歳以上	32,921人

高齢者のいる世帯数	高齢者単身世帯数	高齢夫婦のみ世帯数
12,724 → 45,765に訂正	22,953世帯	10,088世帯

※高齢者のいる世帯数が単身高齢者と高齢夫婦世帯数の合計より少ない。国勢調査と比較し12,724世帯はその他の世帯数と考えられる。高齢者の居る世帯は45,765と訂正した。

2. 介護度別前期・後期別認定者数 (2023年(令和5年)1月1日現在)

	要支援		要介護					合計
	1	2	1	2	3	4	5	
64歳以下認定者	18	39	58	57	44	47	26	289
前期高齢者認定者数	206	201	319	203	199	175	148	1,451
後期高齢者認定者数	1,423	1,133	2,464	1,602	1,360	1,544	1,024	10,550
合計	1,647	1,373	2,841	1,862	1,603	1,766	1,198	12,290

3. 施設別入所者人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

	特別養護老人ホーム	老人保健施設	介護療養型施設	介護医療院Ⅰ	介護医療院Ⅱ	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護1	13	73	0	0	0	86
要介護2	45	83	0	0	0	128
要介護3	240	115	0	1	0	356
要介護4	443	166	0	10	0	619
要介護5	333	75	2	6	0	416
合計	1,074	512	2	17	0	1,605

4. 認定申請者数と認定された状況(2022年(令和4年)度)

	申請者人数	認定された人数
新規	4,330	3,998
更新	9,328	5,028
区分変更	1,248	1,078
合計	14,906	10,104

5. 介護保険施設 入所待機者について

- (a) 特別養護老人ホーム 480名 (2023年(令和5年)4月1日現在)
- (b) 老人保健施設 不明名 (2023年(令和5年)4月1日現在)

6. 介護施設入所待機者の介護度別待機者数

	介護度1	介護度2	介護度3	介護度4	介護度5	合計
特別養護老人ホーム	14	23	153	174	116	480
老人保健施設				不明		

7. 地域包括支援センターについて (2023年(令和5年)4月1日現在)

- | | | |
|-------------------------|-------|---------|
| ① 現在配置されている地域包括支援センターの数 | _____ | 8ヶ所 |
| ② 配置されている職員数 | _____ | 62人 |
| ③ 配置されている保健士の人数 | _____ | 16人 |
| ④ 扱った相談件数(2022年(令和4年)度) | _____ | 22,307件 |

8 介護保険運営委員会について (2023年(令和5年)4月1日現在)

(1) 介護保険事業について調査・審議する恒常的な機関を設置していますか

- ① 設置している ② 設置していない ③ 設置を検討している

(2) 設置している場合

機関の構成員の人数 _____ 24人

市民代表は参加しているか (a) している _____ 3名 (b) していない

年間の開催予定回数は _____ 3回

9. 介護保険料滞納者・要介護認定者への制度について

(1) 介護保険料滞納者に「利用料3割のペナルティー」を実施していますか。
実施している場合は人数を教えてください

- ① 実施している(_____ 79人) ② 実施していない

(2) 要介護認定者に「障害者控除対象認定書」を交付していますか。

交付している場合の基準はどうなっていますか

- ① 交付している ② 交付していない

交付基準は、以下のとおり

★障害者控除対象者認定書について★

障害者手帳等の交付を受けていない方でも、障害者に準ずるものとして福祉事務所長が認定をした場合は、「障害者控除対象者認定書」を交付します。この認定書を確定申告や住民税申告の際にご提出をいただくと、所得税や住民税の控除を受けることができます。

【控除額】

認定区分	所得税	特別区民税
障害者	27万円	26万円
特別障害者	40万円	30万円

【障害者控除の対象となる方】

障害者控除対象者認定基準日(12月31日)において、次の要件をすべて満たす方

- (1) 墨田区に住所がある65歳以上の方
(2) 介護保険の要介護認定結果情報による身体状況等が、下記の認定基準に該当している方

●障害者

「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡa以上で、介護度が要支援1以上

⇒知的障害者(軽度・中度)に準ずる

「障害高齢者の日常生活自立度」がA以上で、介護度が要支援1以上

⇒身体障害者(3級～6級)に準ずる

●特別障害者

「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅢa以上で、介護度が要介護3以上

⇒知的障害者(重度)に準ずる。

「障害高齢者の日常生活自立度」がB以上で、介護度が要介護3以上

⇒身体障害者(1級、2級)に準ずる。

要介護認定結果情報において、以下の項目にすべて該当すること

- ①起き上がり…「できない」、②歩行…「できない」、③洗身…「全介助」又は「行っていない」、

④食事摂取・・・「一部介助」又は「全介助」、⑤排尿・・・「全介助」、⑥排便・・・「全介助」
⇒ねたきり高齢者

10. **2022年(令和4年)度中の 新型コロナ感染についてお聞きします。**

- (1) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の感染した人数は何人ですか 6,673人
- (2) 貴自治体で高齢者(65歳以上)の亡くなった人数は何人ですか 32人 ※
※感染期間中の死亡者で直接の死因は別の病気の場合を含む。
- (3) 高齢者で亡くなった ①～④の場所ごとの人数は何人ですか
- ①病院 29人 ②介護施設など高齢者施設 1人
- ③自宅 2人 ④その他(ホテル等療養施設等) 人

11. **国民健康保険について**

(1) 国民健康保険税の収納状況について

	2020年(令和2)年度		2021年(令和3)年度		2022年(令和4)年度		2022年(令和4)年度末
	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	加入 世帯数	滞納 世帯数	短期保険証 発行世帯数
所得割資産割 納付世帯	23,100		22,606		21,932		
均等割平等割 納付世帯	15,176		15,519		16,175		
合計	38,276	9,899	38,125	9,077	38,107	9,634	0

(2) 2022年(令和3年)度に国保税を滞納した世帯に対し、財産・預金などを差し押さえをしましたか。

- ① している 1,515世帯 (令和5年 5月現在)
- ② していない

(3) 国民健康保険税の収納率について (現年度)

年度	2018年(平成30)年度	2019年(平成31)年度	2020年(令和2)年度	2021年(令和3)年度	2022年(令和4)年度
収納率 %	87.80	87.83	88.49	90.64	89.50

(4) 資格証明書は発行していますか

- 発行している 178世帯 (令和4年 10月現在)
- 発行していない

(5) 高齢者の被保険者への制裁措置免除は ※資格証明書の発行に係る配慮・措置

- ① ある (70歳以上) ② ない

12. **認知症対策の部署はありますか**

- ① ある 部署名 高齢者福祉課地域支援係 ② ない ③ 検討中

13 高齢者一人暮らし対策は行っていますか

① 行っている 事業名 救急通報システム事業、配食みまもりサービス事業、高齢者見守りネットワーク事業、高齢者みまもり相談室事業、高齢者熱中症対策事業

② 行っていない

14. 介護保険事業に取り入れられた以外の高齢者保険・福祉事業はどのような事業を実施していますか。事業名と予算額を教えてください。

事業名	予算額	事業の説明
75歳以上の健康診査	172,732千円	生活習慣病の予防等を目的とした健診
後期高齢者歯科健康診査	21,109千円	むし歯予防と口の機能の維持を目的とした健診
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	21,241千円	健康課題のある高齢者への個別支援（ハイリスクアプローチ）と通いの場等を活用した全体的なフレイル予防（ポピュレーションアプローチ）
長寿者に対する祝い金の贈呈	34,678千円	最高齢者、百歳、米寿、喜寿の方へ祝い金の贈呈
にこにこ入浴デー	95,792千円	交流などの目的で週1回無料等で利用
救急通報システム・火災安全システム	40,179千円	急病時等の通報、火災防止機器の取付け
配食みまもりサービス	49,438千円	配食による安否確認
ふれあい給食助成	1,710千円	保育園児との給食による交流の助成
日常生活用具助成	9,610千円	日常生活用具を給付し、介護予防等を図る
寝具乾燥等	1,214千円	寝具等の洗濯及び乾燥
在宅高齢者介助者慰労	1,160千円	介助者へはりきゅうマッサージ券の交付
紙おむつ等支給	127,233千円	紙おむつ等の支給
理髪等サービス	10,157千円	理美容出張サービス
長寿マッサージ	3,385千円	マッサージ施術
すこやか長寿表彰	544千円	金婚夫婦への記念品贈呈
特別永住者福祉給付金	180千円	特別永住者等への福祉給付金の支給
補聴器購入費助成	2,000千円	補聴器の購入に要する費用の助成

15. 無年金者の実態把握について

(1) 実態把握をおこなっていますか ①行っている ②行っていない

(2) 無年金者への特別給付金（公的年金によらない福祉措置）について

(ア) 実施している ② 実施していない

実施している場合

(a) 給付の名称 _____

(b) 給付の内容 _____

(c) 給付の対象者 _____

(d) 実施開始年月日 _____

16. NPO（非営利事業活動）への支援策について（2023年(令和5年)度予算）

① 実施している

事業の名称 セカンドステージ支援事業
(委託先 NPO 法人てーねん・どすこい倶楽部)

(2) 実施していない

17. 住宅について（2022年(令和4年)度末日現在の事業について

1. 高齢者用公営住宅の確保	(シルバーピア) 102室
2. 民間アパートの借り上げ	176戸
3. ケアハウス	戸
4. シルバーピア	102戸
5. 住み替え家賃補助制度	なし
6. 住宅改造援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立支援住宅改修費助成 介護認定を受けていない方を事業対象者等に、介護保険の住宅改修費支給と同内容の助成を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅設備改修費助成 浴槽交換、流し台・洗面台の交換、階段昇降機の設置に係る費用を助成する。

18. 就労の充実について（2022年(令和4年)度の状況）

(1) 高齢者雇用就労の相談窓口の有無 ① あり ② なし

ある場合は担当部署名 _____

(2) シルバー人材センター登録者数 _____ 1,475名

うち就業者数 _____ 1,024名 就 業 率 _____ 69.4%

(3) シルバー事業、年間事業総額 612,465,343 円

うち自治体発注額 352,058,933 円

(4) 貴自治体で行っている、高齢者の就労対策事業がありましたらご記入ください。

19. 高齢者の所得状況について

介護保険第1号保険者の介護保険料 段階別人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)
段階別の人数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

段階	特別徴収	普通徴収	合計	所得区分など
第1段階	9,588	3,429	13,017	
第2段階	5,004	148	5,152	
第3段階	4,840	107	4,947	
第4段階	4,569	949	5,518	最後のページに
第5段階	5,867	126	5,993	介護保険料と
第6段階	7,739	833	8,572	所得区分の表を載せています
第7段階	5,165	666	5,831	
第8段階	2,815	475	3,290	
第9段階	2,576	493	3,069	
第10段階	1,822	329	2,151	
第11段階	1,053	269	1,322	
第12段階	547	171	718	
第13段階	510	158	668	
第14段階	186	62	248	
第15段階	327	98	425	
第16段階	—	—	—	
第17段階	—	—	—	
合計	52,608	8,313	60,921	

貴自治体独自の介護保険利用料の減免措置はありますか。

(a) ある (b) ない

20 要介護老人の状況について

もし、段階別の人数が判らない場合は、合計人数だけでもご記入ください。

(1) 認定者及び介護保険料内訳人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	1,644	1,334	2,818	1,827	1,539	1,732	1,163	12,057

(2) 介護保険在宅利用者 保険料段階別人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	539	695	2,920	2,025	1,437	1,289	831	9,736

(3) 介護保険施設利用者人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
合計	0	0	86	128	356	619	416	1,605

21. 介護保険料収納状況 2022年(令和4年)度の普通徴収の収納状況 (%)

合計のみ記載 89.33%

22 後期高齢者 所得別男女人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

旧ただし書き所得 (円)	合計人数 人	旧ただし書き所得 (円)	合計人数 人	天引きの記載なし 男女別人数・年金
0	18,500	2,850,001～3,350,000	375	
1～150,000	1,206	3,350,001～3,850,000	282	
150,001～400,000	1,888	3,850,001～4,350,000	222	
400,001～850,000	3,211	4,350,001～4,850,000	164	
850,001～1,350,000	2,445	4,850,001～5,350,000	114	
1,350,001～1,850,000	1,321	5,350,001～5,600,000	55	
1,850,001～2,350,000	804	5,600,001～	1,006	
2,350,001～2,850,000	545	合計	32,138	

23 自殺者年代別男女別人数 (2022年(令和4年)度)

	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	合計
男性	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	22
女性	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	18
合計	不可	不可	5	5	5	6	9	不可	不可	40

24 孤独死者 (自宅内で死亡した事実が死後判明に至った1人暮らしの人) について
年代別男女別人数と要因 (2022年(令和4年)度)

不明と記載されていた。

令和3年度から令和5年度までの介護保険料所得段階

介護保険第1号保険者の介護保険料 段階別人数 (2023年(令和5年)4月1日現在)

段階	介護保険料	所得区分など
第1段階	23,004	・生活保護受給の方 ・老齢福祉年金の受給者で、世帯全員が市民税非課税の方 ・世帯全員が市民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の方
第2段階	28,755	世帯全員が市民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円超、120万円以下の方
第3段階	53,676	世帯全員が市民税非課税で、第1段階、第2段階に該当しない方
第4段階	67,095	世帯に市民税非課税の方がいて、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円以下の方
第5段階	76,680	世帯に市民税課税の方がいて、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合算額が80万円超
第6段階	86,265	本人が住民税課税で合計所得金額が125万円未満
第7段階	95,850	// 125万円以上190万円未満の方
第8段階	115,020	// 190万円以上で250万円未満の方
第9段階	126,522	// 250万円以上350万円未満の方
第10段階	141,858	// 350万円以上500万円未満の方
第11段階	176,364	// 500万円以上750万円未満の方
第12段階	195,534	// 750万円以上1,000万円未満の方
第13段階	214,704	// 1,000万円以上1,500万円未満の方
第14段階	237,708	// 1,500万円以上2,000万円未満の方
第15段階	260,712	// 2,000万円以上の方